

草津小だより



草津町立草津小学校
学校広報 TEL 88-2156
令和4年12月6日発 第10号

音楽発表会(11/30)

～ 響いたぞ 笑顔あふれる 歌声が ～

感染症対策として、4ブロック(中学年、低学年、マーチング・ガーズ、高学年)にステージを分けて会場内の人数を減らし実施しました。自分たちが発表するときは体育館で演奏や歌を、他学年の発表は教室でモニターを通して鑑賞しました。たくさんの保護者の方の前で、児童たちは緊張の中でも精一杯の合奏や合唱を披露することができました。芸術の秋を締めくくるといえるような感動的な姿や音色が体育館中に響き渡り心が震える時間となりました。最後のプログラム全校合唱「Believe」には、やさしさがあふれるフレーズが詰まっています。体育館で5・6年生が、そして各教室から1～4年生が声を合わせ、校舎内に響く大合唱で締めくくられました。

♪
たとえば君が 傷ついて
くじけそうに なった時は
かならず僕が そばにいて
ささえてあげるよ その肩を
...



<1年：ともだちなるために>



<4年：君のをせて>



<2年：せかいじゅうの子どもたちが>



<5年：カントリーロード>



<3年：エーデルワイス>



<6年：木星>

第2回学校評議員会

午前中の音楽発表会を参観いただき、その後評議員会を開きました。第1回学校評価の結果報告をさせていただいた後に、音楽発表会の感想等をいただきました。「マスクをしていて表情が見えないのが残念でしたが、どの学年も声がしっかりと出ていていい発表でした。」とお褒めの言葉がありました。



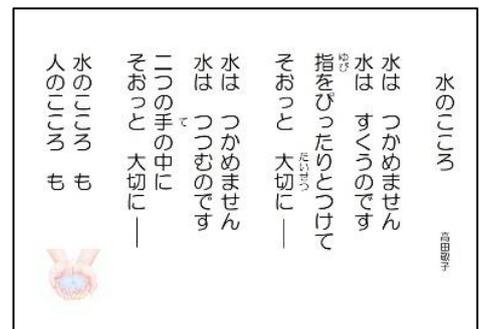
ベルマーク作業

音楽発表会終了後、6年生保護者有志の方が残り、ベルマーク整理作業を行ってくれました。コロナ禍により、多くの方に集まっていた行きづらかった従来の作業が難しい状況の中、本部役員さんが声をかけて作業を進めてくれました。大変ありがとうございました。



草小人権週間(11/25~12/2)

11/25の朝、リモートによる校長講話を行いました。講話の後半に、「こころ」の話をしました。あなたの心はどこにありますか？心は見えますか？相手の気持ちを想像したり、会話をしたりしないと相手の心は分かりません。「『みんなが笑顔で 楽しい思い出がいっぱいの学校』になるように、人権について一緒に勉強していきましょう。」と伝え人権週間がスタートしました。



「あなたは あなたのままで 素晴らしい～等身大力講座～」4～6年 人権講話(11/25)



草津中学校体育館を会場に行われた草津町人権福祉後援会に4～6年生が参加させていただきました。講師はVITAさんでした。元お笑い芸人の経歴を持ち、巧みな話術で会場内の小学生、中学生、町民の方々のハートをぐつつかんだ1時間30分でした。

自分の強みは人を幸せにすることができる。弱みは人の光となる。ヒトの細胞は入れ替わる→人は変わる(New自分)。コミュニケーション力は聞く力、「キャッチ(うん、そうなんだ～)、グッド(素敵だね)、ピッチ(私はこう思う！)、いえーい(私たちが最高♡)」。

草津小学校のみなさんの「受け入れるやさしさ」「ノリの良さ」に感動して帰られたそうです。

人権擁護委員さんによる人権教室 1・2年(12/1)

1年生は 先生から「だれでも あかるく たのしく いきいきと しあわせに」という合言葉や「かっくん」の紙芝居を、2年生は 先生・先生から「いのちはたいせつ」や「ことばのちから」などを教えていただきました。子どもたちは真剣な表情で、一生懸命聞いていました。



<1年>



<2年>

5年生林間学校(11/16~17)

「大切な友情 大事な喜び 共に学び絆をつなごう 夢体験」のスローガンのもと、北毛青少年自然の家にて林間学校に行ってきました。ウォークラリー、木工クラフト、モルック、キャンドルファイヤー、ブーメラン制作など、普段学校ではできないプログラムを体験してきました。5年生にとっては初めての宿泊学習でもあり、協力して食事や寝具を準備したり、一緒に部屋で過ごしたりすることを経験し、絆を深めてきたようです。



<木工クラフト>



<モルック>



<キャンドルファイヤー>



<ブーメラン>